

平成20年 3月

学生 各位

教育担当理事

野 村 由司彦

保健管理センター所長

渡 邊 省 三

学内における麻疹などの集団感染予防についてご協力をお願い

2007年春、高校生や大学生を中心に麻疹(はしか)が流行し、多くの学校が休講措置をとることとなりました。流行の原因としては、ワクチン未接種者や未罹患者に加え、ワクチン接種したにもかかわらず10年以上経過し、免疫が低くなったことにより集団の免疫保有率が低くなったことがあると思われま

す。例年、麻疹については、入学式など集団で集まる機会が多くなる4月～6月がピークといわれています。保健管理センターでは、麻疹(はしか)、風疹・水痘(みずぼうそう)・流行性耳下腺炎(おたふく)など感染症の学内における集団感染を予防するために、各ワクチン未接種でかつ罹患したことのない方、あるいはワクチンを1回接種し10年以上経過した方は、かかりつけ医師と相談し、2回目のワクチン接種を受けるか抗体検査をすることをお勧めします。

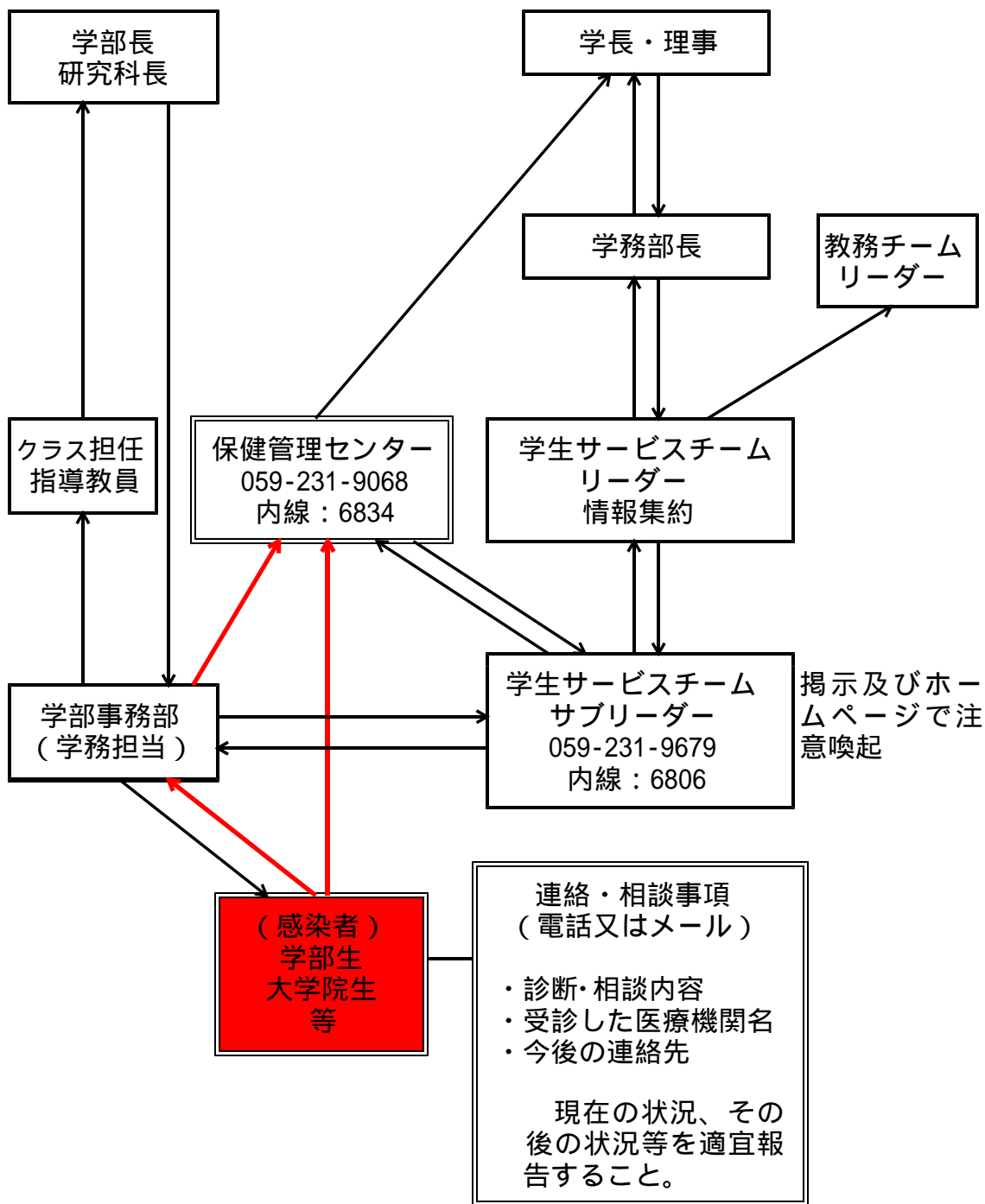
なお、罹患歴、予防接種歴については、母子手帳などでご確認ください。

また、老人施設、病院、教育実習などの際、ワクチン未接種でかつ罹患したことのない方については、実習ができなくなる場合がありますので、各自早めにご確認の上、ご対応ください。

学内集団感染予防のため、よろしくご協力くださいますようお願い申し上げます。

麻疹等感染症に関する連絡・危機管理体制

平成20年 3月21日現在



掲示及びホームページで注意喚起

- 連絡・相談事項 (電話又はメール)
- ・診断・相談内容
 - ・受診した医療機関名
 - ・今後の連絡先

現在の状況、その後の状況等を適宜報告すること。